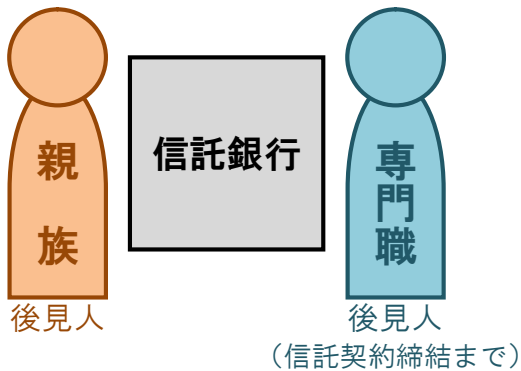


重 要

後見制度を利用するご本人が 高額の預貯金をお持ちの場合について

大津家庭裁判所では、成年後見制度を利用するご本人の財産をより確実に保護するため、**預貯金が1200万円以上ある場合**、後見制度支援信託の利用、第三者の専門職後見人・監督人の選任を進めています。

後 見 の 場 合



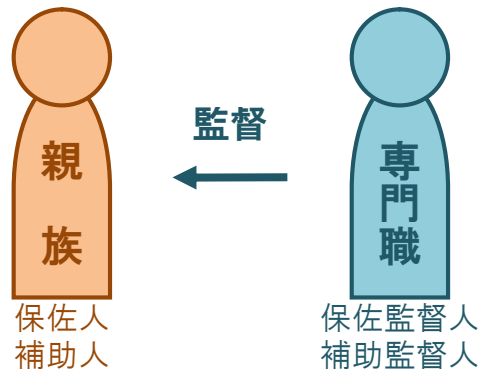
後見制度支援信託を利用する

後見開始の審判時には、親族後見人と第三者の専門職後見人を選任し、後見制度支援信託締結まで専門職後見人が関与します。詳しくは、同封の「**後見制度支援信託のご案内**」をご覧ください。

また は



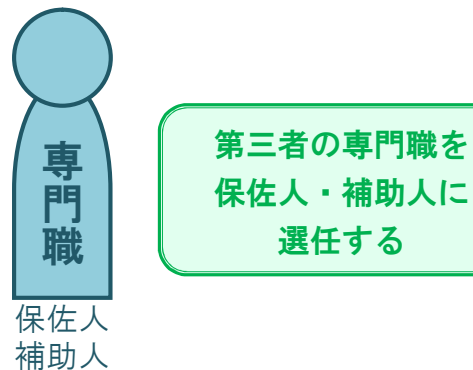
保 佐 ・ 補 助 の 場 合 (財産管理に関する代理権がある時のみ)



保佐（補助）監督人を選任する

保佐（補助）開始の審判時に、親族保佐人（補助人）と第三者の専門職の監督人を選任し、監督人が保佐人（補助人）を監督します。

また は



※成年後見人等の選任については、「**成年後見申立てのしおり**」12頁もご参照ください。